

本件は、大阪府政記者会、大阪市政記者クラブ、吹田日刊記者クラブに同時資料提供を行います。

報道関係各位

生きているミュージアム NIFREL

## 《生きもので梅雨にふれる》「梅雨の風物詩・モリアオガエルの卵」を 期間限定で展示開始しました



大阪府吹田市「EXPOCITY」の生きているミュージアム「NIFREL(ニフレル)」では、2021年6月7日(月)より、館内1階「わざにふれる」ゾーンにて、モリアオガエルの卵(卵塊)を、約1か月間の期間限定で展示開始しました。1週間程度でオタマジャクシが誕生すると思われ、誕生から成長する過程をご覧いただくとともに、公式Instagramでも随時ライブ配信します。なお、誕生したオタマジャクシは、カエルになる前に採集地に返す予定です。

モリアオガエルは、日本の固有種で、本州ほぼ全域の森林に分布しています。体長は4cm～8cm程度で、カエルの仲間では珍しく樹上で暮らし、4月から7月にかけて池に張り出した樹木の枝先に「卵塊」と呼ばれる粘液を泡立てた白い泡の塊を作り、その中に卵を産みつけます。ふ化したオタマジャクシは泡が溶けると落下し、水中で成長します。

6月に産卵のピークを迎え、各地からモリアオガエルの産卵の話題が届くことから、「梅雨の風物詩」とも呼ばれています。



モリアオガエルの成体(成体の展示は行いません)

展示中の卵塊(1個)は、大きさ約15cmで、兵庫県川辺郡猪名川町の池にて、猪名川町役場及び森林ボランティア猪名川町里山倶楽部の協力を得て、6月5日(土)に採集したものです。産卵日は不明ですが、1週間程度でオタマジャクシが誕生すると推測しています。なお、オタマジャクシがカエルになる前に採集地に返す予定です。

採集に協力していただいた猪名川町里山倶楽部は、里山と親しみ理解を深め豊かな森づくりを進めることを目的に活動しており、枯れ木の伐採や遊歩道の整備、植林など山の手入れのほか、モリアオガエルの産卵など森の生きものの情報も発信しています。

ニフレルでは、今回の展示にあたり、卵塊やオタマジャクシを展示し、誕生や成長を一緒に見守っていただくことで、独特な産卵方法に目を見張っていただいたり、里山の環境に思いをはせていただくことにつながればと考えています。なお、ニフレルでモリアオガエルの卵を展示するのは今回が初めてです。

【本件に関するお問い合わせは、下記までお願いいたします】

NIFREL(ニフレル) PR・広報担当 田井、西前  
TEL: 06-6876-2204 FAX: 06-6876-2235 MAIL: nifrel.pr@nifrel.jp



モリアオガエルは複数の都道府県で絶滅危惧種や準絶滅危惧種に指定されており、兵庫県では県のレッドデータブックでBランクの「絶滅の危機が増大している種」となっています。山奥だけでなく人里に隣接する里山にも生息し、農業用のため池や神社の池などでも産卵することから、本来は身近な自然の生きものです。しかしながら、山林の開発や産卵に適した池や沼が埋め立てられたりなど、モリアオガエルが暮らせる環境が減ったことなどが、絶滅が危惧される原因となっています。



#### 【モリアオガエルの卵の展示について】

《展示期間》2021年6月7日(月)～ 約1カ月間の予定 ※成長したオタマジャクシは、採集地に返す予定です。

《展示場所》1階「わざにふれる」ゾーン

《展示数》卵塊1個(約15cm)

《協力》猪名川町役場、森林ボランティア猪名川町里山倶楽部

《お問い合わせ》ニフレインフォメーション TEL:0570-022060(ナビダイヤル)

※生きものの状況により予告なく展示を変更または中止をする場合があります。

～6月1日(火)より、平日のみ営業を再開しています～

2021年4月25日(日)より臨時休館していましたが、夕方以降の人流を抑制するため、営業時間を短縮するとともに、感染症対策を整え、2021年6月1日(火)より平日のみ営業を再開しています。

お客様のご協力のもと、くれぐれも慎重に運営し、豊かな生活を支える役割を果たしてまいります。

1. 営業時間 平日 10:00～18:00(最終入館は17:00) ※従来の営業時間は10:00～20:00(最終入館は19:00)
2. 主な対策について 入館者数の上限設定、入館前の検温の実施、館内の消毒換気の徹底など、安心安全にお楽しみいただけますよう、感染症対策を行っています。

#### 《生きているミュージアム『NIFREL』施設概要》

名称	NIFREL (ニフレル) (館長：小畑 洋)
運営会社	株式会社海遊館 (本社：大阪市港区、社長：三輪 年)
所在地	吹田市千里万博公園 2-1 EXPOCITY 内ニフレル
営業時間	平日 10:00～18:00 (最終入館は 17:00) ※当面、平日のみ時間を短縮して営業します。 ※状況により変更する場合があります。
施設内容	8つのゾーン【いろにふれる、わざにふれる、およぎにふれる、WONDER MOMENTS、かくれるにふれる、みずべにふれる、うごきにふれる、つながりにふれる (生きもの約 150 種・約 2000 点)】 ピクニックカフェ「EAT EAT EAT」(200㎡・112席)、ミュージアムショップ「NIFREL×NIFREL」
入館料金	大人 (16歳以上)・高校生 2,000円、小・中学生 1,000円、幼児 (3歳以上) 600円
交通	大阪モノレール「万博記念公園駅」徒歩 2分
駐車場	約 4,100 台 (EXPOCITY 全体用駐車場)
構造規模	S造 (一部 SRC 造、RC 造) 3 階建
建築面積	約 3,500㎡ (約 1,060 坪)
延床面積	約 7,200㎡ (約 2,180 坪)

※ 公式ホームページ <https://www.nifrel.jp>  
※ ツイッター [https://twitter.com/nifrel\\_official](https://twitter.com/nifrel_official)  
※ Facebook <https://www.facebook.com/nifrel.jp>  
※ インスタグラム [https://www.instagram.com/NIFREL\\_OFFICIAL](https://www.instagram.com/NIFREL_OFFICIAL)

